

令和7年度水質検査結果（平川）

（浄水）

亀児島県工業用水道部工業用水課

	試験項目	条 規 定 値	工業用水協会 標 準 値	R6年度 平均値	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 間 平均値
1	水温 （℃）	常 温	—	20.3	19.6												19.6
2	濁度	20度以下	20mg/l以下	0.7	0.3												0.3
3	pH	6.0以上 8.0以下	6.5～8.0	7.2	7.2												7.2
4	酸消費量 （mg/l）	—	75以下	32	31												31
5	全硬度 （mg/l）	—	120以下	81	59												59
6	全蒸発残留物 （mg/l）	—	250以下	177	148												148
7	塩化物イオン （mg/l）	—	80以下	14.24	15.21												15.21
8	鉄 （mg/l）	—	0.3以下	0.30	0.24												0.24
9	マンガン （mg/l）	—	0.2以下	0.15	0.08												0.08

- （注）・工業用水協会標準値は（一社）日本工業用水協会によってとりまとめられた数値（参考）
 ・全硬度、全蒸発残留物、鉄、マンガンは環境計量士による測定
 ・1～4、7、8については、毎日測定の平均値を記載
 ・5、6、9については、毎月1回の測定値を記載

○試験項目解説

濁	度	濁り度合いを表す指標の一つです。 その水が濁っていればいるほど濁度は高くなり、その水が澄んでいればいるほど濁度は低くなります。
p	H	水溶液の性質（酸性・アルカリ性の程度）を表す単位です。 中性はpH7で、これより低くなると酸性、高くなるとアルカリ性となります。
酸	消 費 量	アルカリ成分の量を表す指標で、これを炭酸カルシウムの量に換算して表したものです。
全	硬 度	水中のカルシウムイオン及びマグネシウムイオンの量を、これに対応する炭酸カルシウムの量に換算して、 水1リットル当たりのミリグラム数で表したものです。
全	蒸 発 残 留 物	水の中に浮遊したり溶解したりして含まれているもので、蒸発乾固したときに残渣として得られたものをいいます。
塩	化 物 イ オ ン	塩化物が水に溶けているときの塩素分を指します。